

令和7年3月開催

<p>開催日時 開催場所</p>	<p>2025年3月24日(月) 15:30~15:40 独立行政法人 国立病院機構 沖縄病院 会議室</p>
<p>出席委員名</p>	<p>河崎 英範、比嘉 太、丸田 永、津曲 恭一、熱海 恵理子、知花 賢治、高尾 珠江、吉田 典子(外部委員)、岩崎 政志(外部委員)、糸嶺 達(外部委員)</p>
<p>議題及び審議結果を含む主な議論の概要</p>	<p>議題</p> <p>○迅速審査結果報告 1件の報告 IRB2024-26 当院における筋萎縮性側索硬化症(ALS)の診断に至る傾向</p> <p>○中央審査実施承認課題 2件の報告 CRB2024-54 Aspergillus fumigatus 感作喘息/COPD患者における全国実態調査とアスペルギルスアレルギーによる免疫療法の有用性の検討 <R6-EBM(免アレ)-02></p> <p>CRB2024-55 自己免疫性肺胞蛋白症におけるGM-CSF吸入治療後の長期予後観察研究</p> <p>知花医長) CRB2024-54については、当院では20例を考えている。 河崎委員長) 調査について、外来とはこれから調整するのか。 高尾看護部長) 外来看護師がどれくらい関与する必要があるか。 知花医長) 看護師については、質問票を患者に渡して書いて貰ったり、通常の外来の問診などを想定している。本調査で外来看護師の負担が多くならないように調整・実施していきたい。症例数はそういう意味でも、自分自身で十分対応可能な範囲で設定している。</p> <p>○その他 特になし。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>